

第5章 平成29年度（平成28年度対象）  
点検・評価結果



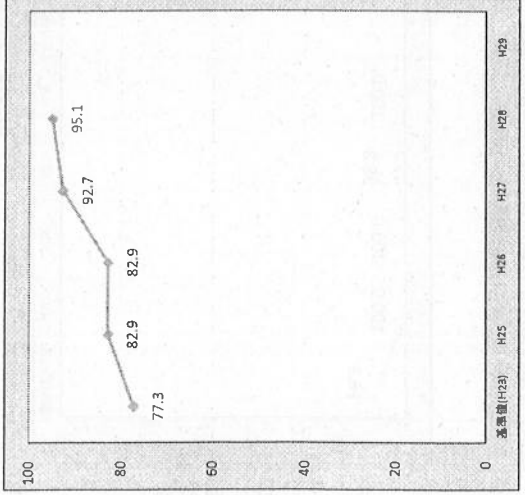
徳島県教育振興計画(第2期) 平成28年度 成果指標進捗状況等

基本方針1 新たな価値を創り出し、未来へ飛躍する人を育てる教育の実現

番号	推進項目	施策・成果指標	事業目的と平成28年度の取組状況、評価、今後の取組方針
1	キャリア教育の推進	キャリア教育の推進体制の確立及び充実 キャリア教育推進指針の策定・推進	<p>事業目的</p> <p>平成25年度に策定した「徳島県キャリア教育推進指針」を学校・家庭・地域に周知し、学校が組織的にキャリア教育に取り組むための指導体制を確立する上で必要となる全体計画の作成を推進するとともに、「講演・出前授業」の実施など、学校におけるキャリア教育を推進するための支援を図る。</p> <p>取組状況(H28年度分)</p> <p>学校関係者・経済団体・有識者等から組織する「徳島県キャリア教育推進協議会」を開催し、「徳島県キャリア教育推進指針」の周知・推進を図るための方策について協議・検討を行うとともに、経済団体・企業等と連携した「講演・出前授業」や教職員の企業理解に向けた教員対象企業見学バスツアーの実施、「キャリア教育推進プログラム」の開催など、学校におけるキャリア教育推進に向けての支援に取り組んだ。</p> <p>評価</p> <p>(成果) キャリア教育を推進する上で必要となる全体計画が県内公立すべての学校において作成された。学校におけるキャリア教育推進への支援として経済団体・企業等と連携した「講演・出前授業」や教員対象企業見学バスツアーの実施、さらに「キャリア教育推進プログラム」の開催により、系統的・体系的なキャリア教育の推進に向けて発信することにつながった。</p> <p>(課題) 家庭・企業への「徳島県キャリア教育推進指針」の周知が不十分であるとともに、各学校において全体計画に基づく学校段階間の接続を見据えた実践が必要である。</p> <p>今後の取組方針</p> <p>「徳島県キャリア教育推進指針」の内容を経済団体・企業等の会議やPTA研修会において周知するとともに、「徳島県キャリア教育推進協議会」を開催することにより、学校・家庭・経済団体・企業が連携・協働したキャリア教育を推進する。各学校における全体計画に基づき学校段階間の接続を見据えた実践性のあるキャリア教育の推進に向けて、点検・評価等についての支援を図る。</p> <p>事業目的と平成28年度の取組状況、評価、今後の取組方針</p> <p>児童生徒の社会的・職業的自立に向けた基礎的な能力の向上や勤労観・職業観の育成を図るため、県下全域における職場体験やインターンシップの取組を推進する。</p> <p>取組状況(H28年度分)</p> <p>インターンシップを促進するため、「県立施設におけるインターンシップ促進事業」「『みんなが主役』！小中高校生起業塾」に取り組んだ。また、H28年3月に作成したインターンシップ推進に向けた学校用手引書及び企業用手引書の活用を呼びかけるとともに、インターンシップについて新規の受入先企業を開拓するなどして、インターンシップ受入先企業のデータベースである、「あわ教育サポート企業等データベースシステム」について充実を図った。さらに、キャリア教育を組織的・体系的に推進するため、各学校に「キャリア教育全体計画」作成を依頼している。</p> <p>評価</p> <p>(成果) 「県立施設におけるインターンシップ促進事業」、「『みんなが主役』！小中高校生起業塾」の実施や「あわ教育サポート企業等データベースシステム」の活用等により、多くの高校でインターンシップを実施している。</p> <p>(課題) 生徒の社会的・職業的自立に向けた基礎的な能力の向上や勤労観・職業観の育成を図るため、キャリア教育の重要性に対する理解の深化、インターンシップの有効性についての理解が進んだ結果、インターンシップを実施する学校が増加しており、キャリア教育を組織的・体系的に進める意義への理解の浸透をさらに進める必要がある。</p> <p>今後の取組方針</p> <p>各種事業の研究校における成果について発表、報告集の配布等により他校への普及を図るとともに、「県立施設におけるインターンシップ促進事業」にアカデミック・インターンシップとしての位置付けを加え、受入先を拡充する等、インターンシップの多様な展開を推進する。</p>
2	キャリア教育の推進	キャリア発達を促すための体験的な活動の推進 公立高校におけるインターンシップの実施率	<p>事業目的</p> <p>児童生徒の社会的・職業的自立に向けた基礎的な能力の向上や勤労観・職業観の育成を図るため、県下全域における職場体験やインターンシップの取組を推進する。</p> <p>取組状況(H28年度分)</p> <p>インターンシップを促進するため、「県立施設におけるインターンシップ促進事業」「『みんなが主役』！小中高校生起業塾」に取り組んだ。また、H28年3月に作成したインターンシップ推進に向けた学校用手引書及び企業用手引書の活用を呼びかけるとともに、インターンシップについて新規の受入先企業を開拓するなどして、インターンシップ受入先企業のデータベースである、「あわ教育サポート企業等データベースシステム」について充実を図った。さらに、キャリア教育を組織的・体系的に推進するため、各学校に「キャリア教育全体計画」作成を依頼している。</p> <p>評価</p> <p>(成果) 「県立施設におけるインターンシップ促進事業」、「『みんなが主役』！小中高校生起業塾」の実施や「あわ教育サポート企業等データベースシステム」の活用等により、多くの高校でインターンシップを実施している。</p> <p>(課題) 生徒の社会的・職業的自立に向けた基礎的な能力の向上や勤労観・職業観の育成を図るため、キャリア教育の重要性に対する理解の深化、インターンシップの有効性についての理解が進んだ結果、インターンシップを実施する学校が増加しており、キャリア教育を組織的・体系的に進める意義への理解の浸透をさらに進める必要がある。</p> <p>今後の取組方針</p> <p>各種事業の研究校における成果について発表、報告集の配布等により他校への普及を図るとともに、「県立施設におけるインターンシップ促進事業」にアカデミック・インターンシップとしての位置付けを加え、受入先を拡充する等、インターンシップの多様な展開を推進する。</p>

(単位：－)

基準値	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H28)	目標値(H28)	目標値(H29)
－	策定	推進	推進	推進	推進	／	推進	推進



番号	推進項目	施策・成果指標	事業目的と平成28年度の取組状況、評価、今後の取組方針																				
3	キャリア教育の推進	キャリア発達を促すための体験的な活動の推進 公立中学校における職場体験の実施率 	<p><b>事業目的</b> 児童生徒の社会的・職業的自立に向けた基礎的な能力の向上や勤労観・職業観の育成を図るため、県下全域における職場体験やインターンシップの取組を推進する。</p> <p><b>取組状況(H28年度分)</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">基準値(H23)</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>達成率(H28)</th> <th>目標値(H28)</th> <th>目標値(H29)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>96.5</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td>98.8</td> <td>100.0</td> <td>100.0%</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> </tr> </tbody> </table> <p>(単位：%)</p> <p>(成果) これまでの啓発活動により、職場体験実施率は100%となっており、今後はこの実施率を継続させていきたい。</p> <p><b>評価</b> (課題) 生徒の多様な希望に対応するため「あわ教育サポーター企業等データベースシステム」のさらなる充実、また、「教職員の負担」「体験時間・日数の確保」等の課題に対応していく必要がある。</p> <p><b>今後の取組方針</b> 「あわ教育サポーター企業等データベースシステム」の内容の充実や利用促進を図るとともに、職場体験の効果的・効率的な実施方法、事前・事後指導の充実等、勤労観・職業観の育成について調査研究していく。</p>	基準値(H23)		H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H28)	目標値(H28)	目標値(H29)	96.5	100.0	100.0	100.0	98.8	100.0	100.0%	100	100	100
基準値(H23)		H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H28)	目標値(H28)	目標値(H29)														
96.5	100.0	100.0	100.0	98.8	100.0	100.0%	100	100	100														
4	キャリア教育の推進	担当課 学校教育課 施策・成果指標 産学官連携、高大連携の推進 産学連携事業実施校数(累計) 	<p><b>事業目的と平成28年度の取組状況、評価、今後の取組方針</b></p> <p>専門教育の一層の高度化を図るため、企業や大学、県の試験研究機関等と協働した施策や事業を積極的に行う。</p> <p><b>事業目的</b> 阿南工業高校「コンクリート構造物の長寿命化(耐久性)を目指して」、那賀高校「地域資源を活用したものづくりプロジェクト」、つるぎ高校「金良理や六右衛門狸をモチーフにした阿波踊り人形の制作」、三好高校「徳島・三好ならで「gibier」の開発」の4校が各企業や団体等からの指導助言を受け実施した。</p> <p><b>取組状況(H28年度分)</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">基準値(H24)</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>達成率(H28)</th> <th>目標値(H28)</th> <th>目標値(H29)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3</td> <td>6</td> <td>9</td> <td>12</td> <td>16</td> <td>12</td> <td>133.3%</td> <td>12</td> <td>18</td> <td>18</td> </tr> </tbody> </table> <p>(単位：校)</p> <p>(成果) 本事業により、専門高校の生徒の創造力や専門的技術・技能を生かした実践的な取組を行うことができ、専門的な技術・技能の深化を図ることができた。</p> <p>(課題) 本事業の一層の推進に向けて、多くの専門高校が、企業や大学、県の試験研究機関等と連携を深めることができようように支援していく必要がある。</p> <p><b>評価</b> 平成29年度については、5校程度を認定し、引き続き専門的な技術・技能の深化を図る。事務局が、報告集を作成し、小・中学校へ配布することで事業の周知を図る。</p> <p><b>今後の取組方針</b></p>	基準値(H24)		H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H28)	目標値(H28)	目標値(H29)	3	6	9	12	16	12	133.3%	12	18	18
基準値(H24)		H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H28)	目標値(H28)	目標値(H29)														
3	6	9	12	16	12	133.3%	12	18	18														

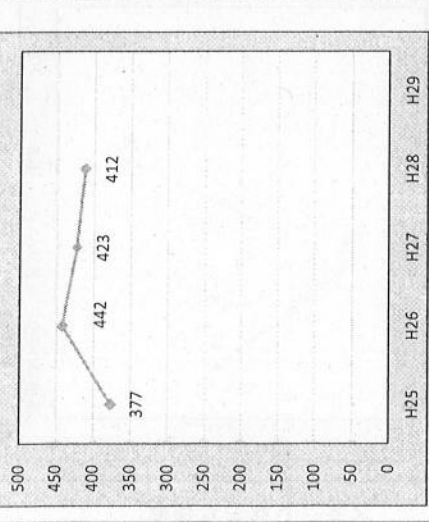
番号	推進項目	施策・成果指標	事業目的と平成28年度の取組状況、評価、今後の取組方針																																																	
5	キャリア教育の推進	産学官連携・高大連携の推進 6次産業化商品のプロデュース数(累計)	<p>「6次産業化をプロデュースする人材」を育成するため、農業科、工業科、商業科設置高校等が連携し、それぞれの専門性を活かすことにより、6次産業化に対応した実践的な取組を行う。こうした取組の実証成果をもとに、全県下に普及を図ること、専門高校の充実や6次産業化に対応した新たな教育を推進する。</p> <p>徳島ならではの生産物をテーマに、県下各3地域で展開。県央では「阿波藍」をテーマに、城西高校、徳島科学技術高等学校、徳島商業高校、県南では「ゆこう」をテーマに、小松島西高校、新野高校、阿南工業高校、高岡東高校、県西では「アロマオイル」をテーマに、三好高校、つるぎ高校、辻高校での学校間連携により、生産・商品開発・加工・販売について協働活動・情報交換を行い、各自の専門性を学んだ立場から、6次産業化商品のプロデュースに取り組んだ。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="7">(単位:件)</th> </tr> <tr> <th>基準値(H25)</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>達成率(H28)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>3</td> <td>5</td> <td></td> <td>125.0%</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>目標値(H28)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>4</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>目標値(H29)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>7</td> </tr> </tbody> </table> <p>(成果) 県下3地域における農業科、工業科、商業科設置校等の連携により、6次産業化商品(県央:和菓子・ぎょうざ等)、(県南:ゆこうケーキ)、(県西:アロマオイル)をプロデュースし、一部で試作販売への展開を進めることとができた。また、専用の機器等を製作することで、生産の効率化を図った。(県央:「藍の刈り取り機」・「藍すくも温度管理システム」、県南:収穫ばさみ・搾り器)、県西:アロマオイル蒸留装置 等)</p> <p>(課題) 販売への展開を進める上で、真に売れる商品とするために、国内外市場を踏まえた商品開発が課題である。</p> <p>3地域での学校間連携(協働)の取組を継続することにより、プロデュース商品の新たな魅力化、生産方法・工程での改善、販路開拓等による事業の拡大・発展を図る。</p>	(単位:件)							基準値(H25)	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H28)	0	-	-	3	5		125.0%							目標値(H28)							4							目標値(H29)							7
(単位:件)																																																				
基準値(H25)	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H28)																																														
0	-	-	3	5		125.0%																																														
						目標値(H28)																																														
						4																																														
						目標値(H29)																																														
						7																																														
6	キャリア教育の推進	産学官連携・高大連携の推進 大学から高校へ出向き行う出張講義や大学において行う高校生対象の講義・実験・実習等の実施	<p>事業目的と平成28年度の取組状況、評価、今後の取組方針</p> <p>徳島県内の大学と徳島県教育委員会の連携に関する連絡協議会における高大連携部会の事業として、県内5大学の「県内5大学出張講義一覧」を総合教育センターホームページに掲載し、大学と高等学校の連携を強化することで、キャリア教育の推進を図る。</p> <p>県内5大学の「県内5大学出張講義一覧」を総合教育センターホームページに掲載し、各高等学校に積極的な利用を推奨した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="7">(単位:一)</th> </tr> <tr> <th>基準値</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>達成率(H28)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>-</td> <td>推進</td> <td>推進</td> <td>推進</td> <td>推進</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>目標値(H28)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>推進</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>目標値(H29)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>推進</td> </tr> </tbody> </table> <p>(成果) 各高等学校で、出張講義の積極的な活用がなされた。</p> <p>(課題) 高校と大学の教育内容接続のための情報交換会などを通して、高等学校のニーズと大学が提供する講座のマッチングをさらに図っていく必要がある。</p> <p>毎年度「県内5大学出張講義一覧」を更新して、各高等学校に広報していく。</p>	(単位:一)							基準値	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H28)	-	推進	推進	推進	推進									目標値(H28)							推進							目標値(H29)							推進
(単位:一)																																																				
基準値	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H28)																																														
-	推進	推進	推進	推進																																																
						目標値(H28)																																														
						推進																																														
						目標値(H29)																																														
						推進																																														

番号	推進項目	施策・成果指標	事業目的と平成28年度の取組状況、評価、今後の取組方針																		
7	キャリア教育の推進	主権者教育(政治的教養を育む教育)の推進 主権者教育の充実に向けた取組の推進	<p>事業目的 習得した知識を活用し、主体的な選択・判断を行い、他者と協働しながら様々な課題を解決していかうとする国家・社会の形成者としての資質や能力を育むため学校における主権者教育を推進する。</p> <p>取組状況 (H28年度分)</p> <p>「主権者教育に関する教員研修」では、主権者教育の指導方法の在り方や副教材の活用方法、政治的中立性に関する指導方法に関する研修を行い、「主権者意識を高める教育の充実のための出前講座」では、各学校へ大学教授、選挙管理委員会職員等の専門家を派遣し、政治や選挙等に関する講演を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>達成率(H28)</th> <th>目標値(H28)</th> <th>目標値(H29)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>推進</td> <td></td> <td></td> <td>推進</td> <td>推進</td> </tr> </tbody> </table> <p>(単位：一)</p> <p>評価 (成果) 社会科・公民科の授業をはじめ、その他の教科、特別活動、総合的な学習の時間を活用して、主権者教育の指導を行う工夫が見られた。</p> <p>(課題) 主権者教育を学校全体の取組にし、体験的・実践的な学びを重視していく必要がある。</p> <p>今後の取組方針 生徒の政治や選挙に関する興味・関心を高め、社会への主体的な参画につなげるための指導内容や指導方法を考え、実践する必要がある。</p>	基準値	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H28)	目標値(H28)	目標値(H29)	-	-	-	-	推進			推進	推進
基準値	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H28)	目標値(H28)	目標値(H29)													
-	-	-	-	推進			推進	推進													
		担当課 学校教育課																			

番号	推進項目	施策・成果指標	事業目的	取組状況 (H28年度分)	取組方針																		
8	グローバル化に対応した教育の推進	外国語(英語)教育・国際理解教育・国際交流の推進 海外からの教育旅行受入推進、短期語学研修や長期留学の推進、学校内における国際理解教育の推進	外国語(英語)教育の充実や国際交流の推進により、児童生徒のグローバルマインドを育成する。	<p>「Tokushima英語村プロジェクト・ステップアップ事業」「留学促進事業」「徳島グローバルスタンダード人材育成事業」等により、日本人としてのアイデンティティや「生きた英語」を身に付けるため、児童生徒が外国人と交流する機会を提供したり、留学や海外短期研修の経費支援等を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>達成率(H28)</th> <th>目標値(H28)</th> <th>目標値(H29)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>-</td> <td>推進</td> <td>推進</td> <td>推進</td> <td>推進</td> <td>推進</td> <td></td> <td>推進</td> <td>推進</td> </tr> </tbody> </table> <p>(単位：-)</p> <p>(成果) 実践的に英語を使用した「世界」を体感する機会の提供により、学校単位での国際交流推進や小中高を通じたグローバルマインドの育成を図ることができた。また、学校計画訪問等により英語の指導改善を図ることができた。</p> <p>(課題) 意欲ある生徒が、学校での授業や外国人との交流で身に付けた英語力やコミュニケーション能力をさらに伸ばす機会を提供する必要がある。</p> <p>引き続き小中高を通じて英語力を高めたりグローバルマインドを育成するため、訪日外国人等に県内を英語で案内できる能力を身に付けた人材を育成するため、高校生の「ジュニア観光ガイド」を引き続き養成する。</p>	基準値	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H28)	目標値(H28)	目標値(H29)	-	推進	推進	推進	推進	推進		推進	推進	<p>事業目的と平成28年度の取組状況、評価、今後の取組方針</p> <p>外国語(英語)教育の充実や国際交流の推進により、児童生徒のグローバルマインドを育成する。</p>
基準値	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H28)	目標値(H28)	目標値(H29)															
-	推進	推進	推進	推進	推進		推進	推進															
9	グローバル化に対応した教育の推進	外国語(英語)教育・国際理解教育・国際交流の推進 高校生の留学(疑似留学体験、海外語学研修含む)者数	外国語(英語)教育の充実や国際交流の推進により、児童生徒のグローバルマインドを育成する。	<p>「Tokushima英語村プロジェクト・ステップアップ事業」「留学促進事業」「徳島グローバルスタンダード人材育成事業」等により、日本人としてのアイデンティティや「生きた英語」を身に付けるため、児童生徒が外国人と交流する機会を提供したり、留学や海外短期研修の経費支援等を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>達成率(H28)</th> <th>目標値(H28)</th> <th>目標値(H29)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>106</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>220</td> <td>178</td> <td>230</td> <td>77.4%</td> <td>230</td> <td>270</td> </tr> </tbody> </table> <p>(単位：人)</p> <p>(成果) 実践的に英語を使用した「世界」を体感する機会の提供により、学校単位での国際交流推進や小中高を通じたグローバルマインドの育成を図ることができた。また、学校計画訪問等により英語の指導改善を図ることができた。</p> <p>(課題) 意欲ある生徒が、学校での授業や外国人との交流で身に付けた英語力やコミュニケーション能力をさらに伸ばす機会を提供する必要がある。</p> <p>高校生の「ジュニア観光ガイド養成」の取組をはじめとする小中高の児童生徒が生きた英語に触れる機会の創出、留学に関する情報提供である「留学フェア」や「トビタテ！留学JAPAN報告会」の実施、海外留学に必要な英語力を測る英語4技能テストの実施、「海外留学支援ヘルプデスク」での留学に向けたサポート体制の充実など、留学の気運を高める取組を推進していく。</p>	基準値	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H28)	目標値(H28)	目標値(H29)	106	-	-	220	178	230	77.4%	230	270	<p>事業目的と平成28年度の取組状況、評価、今後の取組方針</p> <p>外国語(英語)教育の充実や国際交流の推進により、児童生徒のグローバルマインドを育成する。</p>
基準値	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H28)	目標値(H28)	目標値(H29)															
106	-	-	220	178	230	77.4%	230	270															

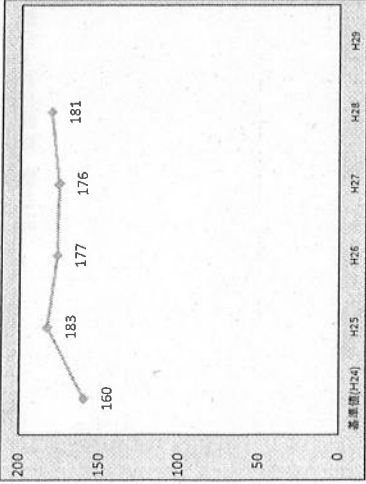
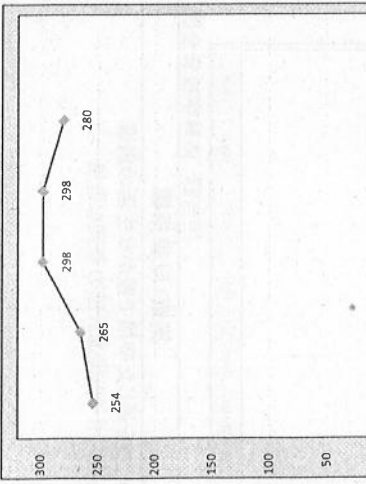
番号	推進項目	施策・成果指標	事業目的と平成28年度の取組状況、評価、今後の取組方針																																				
10	多様なニーズに対応した学習機会の提供	<p>婦国・外国人児童生徒に対する教育の充実 日本語教育支援の実施及び異文化に対する相互理解教育の推進</p> <p>担当課 学校教育課</p>	<p>事業目的 婦国・外国人児童生徒に対して行う日本語指導等の支援については、地域や学校、児童生徒の実態等によって、指導内容や指導体制が大きく異なっている。県内の日本語教育に関わる関係機関との連携を図り、このような児童生徒に対して一定の質が担保された日本語指導を受けることができるような支援体制整備の構築を図る。</p> <p>取組状況(H28年度分)</p> <p>「帰国・外国人児童生徒“いきいき”事業」により、日本語指導を必要とする帰国・外国人児童生徒に対して日本語講師を学校に派遣し、日本語学習の支援を行った。また、日本語教育に関わる市民団体や国際交流協会、大学との連絡協議会や、日本語講師や学校の教員等を対象とした研修会を実施するとともに、学校が受入の際に役立つWEBページに、保護者に対する学校からの連絡文(英語版)のページを追加するなど、支援体制の充実を行った。平成28年度から事業主体を市町村へ移行し、県が補助事業として市町村の取組を支援する体制とした。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>達成率(H28)</th> <th>目標値(H28)</th> <th>目標値(H29)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>—</td> <td>推進</td> <td>推進</td> <td>推進</td> <td>推進</td> <td>推進</td> <td></td> <td>推進</td> <td>推進</td> </tr> </tbody> </table> <p>(単位：—)</p> <p>(成果) 県内の関係機関とのネットワーク構築により、学校に日本語指導が必要な児童生徒が転入してきた際に必要な支援を円滑に実施できるようになった。</p> <p>(課題) 外国人児童生徒の増加に伴い、日本語指導や通訳ができる人材をより多く確保する必要がある。</p> <p>評価 日本語講師の指導力向上を図るための研修の実施等により帰国・外国人児童生徒への支援体制の充実を図る。また、長期滞在する生徒に対して、キャリア教育の視点を踏まえた支援体制を整える。</p> <p>今後の取組方針</p> <p>事業目的と平成28年度の取組状況、評価、今後の取組方針</p> <p>本県において、帰国・外国人児童生徒は近年増加が続いている。帰国・外国人児童生徒がスムーズに学校生活に適応できるように、日本語講師を派遣し、支援体制を構築する。</p> <p>取組状況(H28年度分)</p> <p>「帰国・外国人児童生徒“いきいき”事業」により、日本語指導を必要とする帰国・外国人児童生徒に対して日本語講師を学校に派遣し、日本語学習の支援を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>達成率(H28)</th> <th>目標値(H28)</th> <th>目標値(H29)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>39</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>78</td> <td>—</td> <td>130.0%</td> <td>60</td> <td>60</td> </tr> </tbody> </table> <p>(単位：—)</p> <p>(成果) 申請のあった学校に対し、日本語講師を派遣し、日本語学習の支援を行うことができた。</p> <p>(課題) 生活言語の指導により初期対応はできているが、進路指導、キャリア教育に繋がる学習言語の支援が必要である。</p> <p>評価 支援が必要な児童生徒に対して、児童生徒や保護者のニーズに合った支援ができるように、市町村と連携していく。</p> <p>今後の取組方針</p> <p>担当課 学校教育課</p>	基準値	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H28)	目標値(H28)	目標値(H29)	—	推進	推進	推進	推進	推進		推進	推進	基準値	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H28)	目標値(H28)	目標値(H29)	39	—	—	—	78	—	130.0%	60	60
基準値	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H28)	目標値(H28)	目標値(H29)																															
—	推進	推進	推進	推進	推進		推進	推進																															
基準値	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H28)	目標値(H28)	目標値(H29)																															
39	—	—	—	78	—	130.0%	60	60																															
11	多様なニーズに対応した学習機会の提供	<p>婦国・外国人児童生徒に対する教育の充実 日本語講師を派遣する対象の児童生徒数</p> <p>担当課 学校教育課</p>	<p>事業目的 婦国・外国人児童生徒に対して行う日本語指導等の支援については、地域や学校、児童生徒の実態等によって、指導内容や指導体制が大きく異なっている。県内の日本語教育に関わる関係機関との連携を図り、このような児童生徒に対して一定の質が担保された日本語指導を受けることができるような支援体制整備の構築を図る。</p> <p>取組状況(H28年度分)</p> <p>「帰国・外国人児童生徒“いきいき”事業」により、日本語指導を必要とする帰国・外国人児童生徒に対して日本語講師を学校に派遣し、日本語学習の支援を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値(H25)</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>39</td> <td>78</td> <td>60</td> </tr> </tbody> </table> <p>(単位：—)</p> <p>(成果) 申請のあった学校に対し、日本語講師を派遣し、日本語学習の支援を行うことができた。</p> <p>(課題) 生活言語の指導により初期対応はできているが、進路指導、キャリア教育に繋がる学習言語の支援が必要である。</p> <p>評価 支援が必要な児童生徒に対して、児童生徒や保護者のニーズに合った支援ができるように、市町村と連携していく。</p> <p>今後の取組方針</p> <p>担当課 学校教育課</p>	基準値(H25)	H28	H29	39	78	60																														
基準値(H25)	H28	H29																																					
39	78	60																																					



番号	推進項目	施策・成果指標	事業目的と平成28年度の取組状況、評価、今後の取組方針																		
12	ICTを活用した教育の推進 ICTを活用した授業実践の研修参加者数	 <p style="text-align: center;">I C T 活 用 能 力 の 育 成</p>	<p>学校においてICTを活用した教育の推進が図られるよう、総合教育センターで実施する研修において、教職員がICTを活用した授業等を実践し、児童生徒が自ら、また協働して学習できる環境等を作るためのスキル及び意識の向上を図る。</p> <p>1 初任者研修、10年経験者研修において、情報教育に関する講義やICT活用を取り入れた模擬授業形式の研修を実施した。(各1日)</p> <p>2 希望者を対象とした研修において、学校でのICT活用を想定した研修講座を実施した。(7講座10回)</p> <table border="1" data-bbox="183 403 391 862"> <thead> <tr> <th>基準値</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>達成率(H28)</th> <th>目標値(H28)</th> <th>目標値(H29)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>-</td> <td>377</td> <td>442</td> <td>423</td> <td>412</td> <td>400</td> <td>103.0%</td> <td>400</td> <td>400</td> </tr> </tbody> </table> <p>(単位：人)</p> <p>(成果) 文部科学省「教育の情報化に関する手引」に示された「教員に必要なICT活用指導力」の内容に沿った研修を実施したことにより、授業におけるICTの活用について、理解とスキルを深めることができた。</p> <p>(課題) 文部科学省「学校における教育の情報化の実態等に関する調査」(平成28年3月実施)において、ICT活用指導力に関して、「わりができる」「ややできる」と回答した本県の教員の割合は88.9%と年々向上しており、全国平均(73.5%)を上回っているもの、今後この割合の向上が求められる。</p> <p>今後も、授業における教員のICT活用指導力向上に資する研修内容の改善に取り組みとともに、プログラミング教育やタブレット活用など、児童生徒の学習環境の変化に対応した講座の充実を図る。</p>	基準値	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H28)	目標値(H28)	目標値(H29)	-	377	442	423	412	400	103.0%	400	400
基準値	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H28)	目標値(H28)	目標値(H29)													
-	377	442	423	412	400	103.0%	400	400													
事業目的		取組状況(H28年度分)																			
評価		今後の取組方針																			
担当課 総合教育センター																					

番号	推進項目	施策・成果指標	事業目的	事業目的と平成28年度の取組状況、評価、今後の取組方針
13	スポーツ文化の創造	競技スポーツの振興 国民体育大会天皇杯順位の向上 	事業目的 中長期的にジュニア選手の競技力の向上を図るため、県体協、県教委及び競技団体との連携を密に図り、発達段階に応じた「一貫指導システム」の構築と「優秀な指導者の養成」をめざす。	<b>事業目的と平成28年度の取組状況、評価、今後の取組方針</b> 平成21年度から実施している「徳島育ち競技力向上プロジェクト」において、優れた素質を持つジュニア選手の発掘からトップアスリートまで切れ目のない強化体制を構築するため、「競技者育成プログラム」の普及及び一貫指導を実施する体制の整備を着実に図っている。平成28年度は、昨年度までの23の競技団体にソフトボール協会・柔道連盟の2団体が加わり、25の競技団体が事業を展開した。「育成プログラム」を作成及び修正することにより、強化事業を実施することにも、指導者の講習会の実施や中央での研修会への派遣を行い、指導者の育成に努めた。さらに、国体選手の競技力向上のため、成果指向型の選手強化に努めることにも、ドクターやトレーナー及び栄養士等によるサポートやメンタルトレーニング等に対する積極的な研修等、医科学面からのサポート体制を充実させることにより、基礎強化を図った。
		標準値(H24) 45 H25 47 H26 46 H27 46 H28 46 H29 46 達成率(H28) 目標準値(H28) 30位台 目標準値(H29) 30位台 (単位:位)	<b>取組状況 (H28年度分)</b> (成果) 国体をはじめとする全国大会や国際大会において、高校生の上位入賞が定着しつつある競技・種目の増加傾向が見られる。特にお家芸と言われるライフル射撃では毎年高校生が全国大会で入賞し、卒業後も競技を続け、ジュニアからシニアまでの一貫指導体制が確立されている。	
		評価 (課題) 組織力や運営能力が未成熟な競技団体を継続的に育成・支援することにより競技力の底上げを図るとともに、さらに指導者の資質向上の啓発を行い競技団体と連携・協働していく必要がある。本県は人口が少なく必然的に競技人口が少ないので、その中で国体天皇杯順位を向上させるための取り組みが必要である。	<b>今後の取組方針</b> 県庁各部署と教育委員会の連携はもとより、県内大学や関係団体とのさらなる連携強化を図るとともに、トップアスリート選手の育成と競技力の向上に向けた事業の精選と再構築について検討していく。さらに、本県同様に人口が少ないが、国体において好成績をおさめる他県の対策等について分析も行い、本県の取組の充実と強化につなげていく。	
14	スポーツ文化の創造	競技スポーツの振興 全国高等学校総合体育大会の入賞(団体・個人)数 	事業目的 専門・渦潮高校スポーツ科の施設や人材を活用した「渦潮スポーツアカデミー推進事業」や「徳島トップスポーツ育成事業」を通して競技力向上を図った。	<b>事業目的と平成28年度の取組状況、評価、今後の取組方針</b> 全国高等学校総合体育大会等の全国大会において上位入賞が可能な運動部を育成する。
		標準値(H25) 11 H26 - H27 20 H28 5 H29 20 達成率(H28) 目標準値(H28) 18 目標準値(H29) 20 (単位:団体・個人)	<b>取組状況 (H28年度分)</b> (成果) 「平成28年度全国高等学校総合体育大会」において、団体2、個人3、合計5の入賞があった。また、全国高校総体と同等の大会である「第54回全国高等学校ライフル射撃競技選手権大会」においても、優勝2を含む団体4、優勝1を含む個人4、合計8の入賞があった。	
		評価 (課題) トップスポーツ校を中心に継続的に強化を図る必要がある。また、カヌーなど新たに活躍できる競技の育成を図る。	<b>今後の取組方針</b> 「ジュニア選手の発掘」や「指導者の養成」に取り組むとともに、中学校と連携を図り継続的な強化に努めることにより、高校生は競技力向上を図る。中学校トップスポーツ競技育成事業を通して、中学校の優秀な競技に対して支援を行うことにより、中学校からの競技力レベルの引き上げに努める。	

番号	推進項目	施策・成果指標	事業目的	事業目的と平成28年度の取組状況、評価、今後の取組方針																		
15	スポーツ文化の創造	競技スポーツの振興 鳴門渦潮高校のスポーツ科学機器を活用した体力測定 人数 <table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値(H24)</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>達成率(H28)</th> <th>目標値(H28)</th> <th>目標値(H29)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>250</td> <td>328</td> <td>325</td> <td>214</td> <td>221</td> <td></td> <td>73.7%</td> <td>300</td> <td>300</td> </tr> </tbody> </table> (単位：人)	基準値(H24)	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H28)	目標値(H28)	目標値(H29)	250	328	325	214	221		73.7%	300	300	取組状況 (H28年度 分)	<b>事業目的と平成28年度の取組状況、評価、今後の取組方針</b> 県内トップ選手の体力を総合的に診断し、得られたデータを科学的に分析しトレーニングに活用することで競技力の向上を図る。 大学や県トレーナー協会、スポーツ栄養士協会と連携を強め、競技者の体力を「総合的」に診断し、競技力向上のサポートを行った。 (成果) スポーツ指定校をはじめ、県内高校の運動部に「体力診断」が定着しつつある。 (課題) 測定に来る運動部がある程度固定化されている。時期や場所の問題もあるが、様々な機会を通じて広報啓発に努める必要がある。 中学生選手の利用拡大により、才能ある競技者の発掘を行うほか、受入体制の強化や大学、各種団体への広報に努め、一層の競技力向上に努めていく。
基準値(H24)	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H28)	目標値(H28)	目標値(H29)														
250	328	325	214	221		73.7%	300	300														
16	スポーツ文化の創造	担当課 体育学校安全課 <b>施策・成果指標</b> スポーツを通じた幸福で豊かな生活の創造 徳島県スポーツ推進計画の着実な推進	取組状況 (H28年度 分)	<b>事業目的と平成28年度の取組状況、評価、今後の取組方針</b> 少子高齢化の進行や高度情報化社会の進展など、近年の社会環境や生活様式の急激な変化により、スポーツや運動をする機会が減少し、体力・運動能力の低下のみならず、メタボリック・シンドロームや心の病の増加、人間関係の希薄化、地域間格差の拡大など様々な課題を生じさせている。こうした状況の中、本県スポーツを取り巻く社会の現状と課題を踏まえ、今後の本県スポーツ推進の基本的な方向性を示すものである。 50年ぶりに全面改正された「スポーツ基本法」が平成23年8月に施行され、平成24年3月には、国の「スポーツ基本計画」が策定されたことに伴い、平成25年3月に策定した「徳島県スポーツ推進計画」の進捗状況を審議するため、平成28年2月に「徳島県スポーツ推進審議会」を開催した。 また、各市町村におけるスポーツ関係施策等のアンケートを行い、集計結果を各市町村にフィードバックするとともに、地域の実情に即した「市町村スポーツ推進計画」の策定について働きかけを行うため、平成28年7月に「スポーツ推進・市町村担当課長会議」を開催した。 (成果) 市町村ごとのスポーツ活動の実態を把握することができ、市町村との連携した取組の強化につながった。 (課題) 県、市町村、スポーツクラブ、大学、医療機関等、多様な主体が一層連携していく必要がある。 県、市町村、県体育協会、総合型クラブ等と一層の連携を図りながら、計画的・効果的な施策を推進していく。																		

番号	推進項目	施策・成果指標	事業目的と平成28年度の取組状況、評価、今後の取組方針																		
17	伝統文化の継承と文化芸術の創造	<b>文化芸術活動の推進</b> 学校で文化芸術活動に関する授業ができる芸術家や団体の登録数 	<b>事業目的</b> 学校で文化芸術活動に関する授業ができる芸術家や団体に「文化教育人材バンク」に登録してもらい、計画的に登録数を増やすとともに、学校に周知することで、芸術家等と学校をコーディネートし、地域及び学校における文化教育の活性化をめざす。  <b>取組状況 (H28年度分)</b> 1年を通じて「文化教育人材バンク」への追加登録に努めた。また、学校に「文化教育人材バンク」の活用を周知するとともに、年度末に既登録者に対する登録継続の確認を行った。 <table border="1" data-bbox="311 246 391 1243"> <thead> <tr> <th>基準値(H24)</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>達成率(H28)</th> <th>目標値(H28)</th> <th>目標値(H29)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>160</td> <td>183</td> <td>177</td> <td>176</td> <td>181</td> <td></td> <td>100.6%</td> <td>180</td> <td>180</td> </tr> </tbody> </table> (単位：人)  <b>評価</b> (成果) 「文化教育人材バンク」の登録者数の拡大に努めるとともに、文化庁事業・県費事業の募集案内時には、バンクが利用できることを周知した結果、多くの学校がバンク登録者を活用することができた。 (課題) 各学校の文化芸術活動が更に推進されるよう、多様なジャンルの芸術家を確保し、周知に努めるとともに、登録講師の高齢化に対応する必要がある。  <b>今後の取組方針</b> 「文化教育人材バンク」が学校現場でより一層活用されるよう、芸術家等と学校のニーズを把握しながら、新規登録者の開拓に努める。	基準値(H24)	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H28)	目標値(H28)	目標値(H29)	160	183	177	176	181		100.6%	180	180
基準値(H24)	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H28)	目標値(H28)	目標値(H29)													
160	183	177	176	181		100.6%	180	180													
18	伝統文化の継承と文化芸術の創造	<b>文化芸術活動の推進</b> 文化の森文化施設普及事業の開催回数 	<b>事業目的</b> 優れた芸術作品に直接触れ合う機会を設けるとともに、県民のニーズに応じた様々な普及行事を実施し、伝統文化の継承と文化芸術の創造につなげる。  <b>事業目的</b> 各館で様々な普及行事を実施した。 ・博物館 107回 ・近代美術館 51回 ・21世紀館 37回 ・鳥居龍藏記念博物館 10回 ・文書館 59回 ・図書館 16回  <b>取組状況 (H28年度分)</b> <table border="1" data-bbox="917 246 997 1243"> <thead> <tr> <th>基準値(H24)</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>達成率(H28)</th> <th>目標値(H28)</th> <th>目標値(H29)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>254</td> <td>265</td> <td>298</td> <td>298</td> <td>280</td> <td></td> <td>103.7%</td> <td>270</td> <td>270</td> </tr> </tbody> </table> (単位：回)  <b>評価</b> (成果) 学芸員の調査研究の成果を活かし、県民の誰もが参加でき、楽しみながら学び、考え、知的欲求を満たすことのできる場を提供した。 (課題) 幅広い世代を対象に、豊富な普及行事を実施する必要がある。  <b>今後の取組方針</b> 引き続き、幼児から成人・高齢者に至るまですべての世代を対象にした普及事業を実施する。今後は、参加者の要望も取り入れながら、更に魅力ある各種展示解説、体験教室等を実施するとともに、継続して普及事業に参加される方には、内容を深く掘り下げた知的好奇心を刺激するような事業も併せて実施する。	基準値(H24)	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H28)	目標値(H28)	目標値(H29)	254	265	298	298	280		103.7%	270	270
基準値(H24)	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H28)	目標値(H28)	目標値(H29)													
254	265	298	298	280		103.7%	270	270													

番号	推進項目	施策・成果指標	事業目的と平成28年度の取組状況、評価、今後の取組方針																								
19	伝統文化の継承と文化芸術の創造	伝統文化と文化財の保存・継承 伝統文化や文化財に関する教育を組み入れた中学校 教育課程の実施	<p>あわ文化教育を教育課程に位置づけて、効果的にかつ継続的に、ふるさと徳島の伝統文化や文化財について学び、誇りを持って県内外へ発信していくことができるとする生徒の育成をめざす。</p> <p>平成27年度は公立中学校1年生を対象に「あわ文化教育」を実施したが、平成28年度は、全ての県内公立中学校1年生と2年生を対象に「あわ文化学習」を実施し、授業や体験活動を行うとともに、「あわ文化検定」を実施した。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="6" style="text-align: center;">(単位：一)</th> </tr> <tr> <th>基準値</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>達成率(H28)</th> <th>目標値(H28)</th> <th>目標値(H29)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>—</td> <td>モデル校での実施</td> <td>モデル校での実施</td> <td>全公立中学校での実施</td> <td>全公立中学校での実施</td> <td></td> <td></td> <td>全公立中学校での実施</td> <td>全公立中学校での実施</td> </tr> </tbody> </table> <p>(成果) 県立3中学校(城ノ内中学校・番岡中学校・川島中学校)を含む全ての県内公立中学校1年生、2年生を対象に「あわ文化学習」を実施した。</p> <p>(課題) あわ文化学習を効果的に実施するための、各学校に於ける指導の工夫・改善を促すリーダー教員の要請が必要である。</p> <p>全公立中学校で体系的かつ効果的にあわ文化教育が実施されるよう、あわ文化教育のリーダー育成のための取組みを進める。</p>	(単位：一)						基準値	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H28)	目標値(H28)	目標値(H29)	—	モデル校での実施	モデル校での実施	全公立中学校での実施	全公立中学校での実施			全公立中学校での実施	全公立中学校での実施
(単位：一)																											
基準値	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H28)	目標値(H28)	目標値(H29)																			
—	モデル校での実施	モデル校での実施	全公立中学校での実施	全公立中学校での実施			全公立中学校での実施	全公立中学校での実施																			
			<p>事業目的</p> <p>取組状況(H28年度分)</p> <p>評価</p> <p>今後の取組方針</p>																								
		担当課 教育文化課																									

基本方針2 知・徳・体の調和がとれ、社会を生き抜く力を育てる教育の実現

番号	推進項目	施策・成果指標	事業目的と平成28年度の取組状況、評価、今後の取組方針																																																
20	確かな学力の育成	<p>学力向上策の推進 ふだん一日10分以上読書をする児童生徒の割合</p> <table border="1"> <caption>読書率の推移 (単位：%)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>小5</th> <th>中2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H23</td> <td>70.1</td> <td>58.1</td> </tr> <tr> <td>H24</td> <td>86.5</td> <td>79.9</td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td>81.9</td> <td>72.5</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>84.2</td> <td>74.8</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>87.2</td> <td>76.1</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>88.0</td> <td>83.0</td> </tr> </tbody> </table>	年度	小5	中2	H23	70.1	58.1	H24	86.5	79.9	H25	81.9	72.5	H26	84.2	74.8	H27	87.2	76.1	H28	88.0	83.0	<p>全国的に家庭における読書離れが指摘されている中、学校図書館活動を活性化し、貸出冊数を増加させるなど学校による家庭読書につながる取組を充実させ、児童生徒が家庭や図書館で本を読む習慣を定着させる。</p> <p>学校図書館の活性化を通じた読書習慣づくりの取組として「読書の生活化プロジェクトⅣ」を実施し、小学校5年生、中学校2年生を対象に実態調査を実施した。</p> <p>(単位：%)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値(H23)</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>達成率(H28)</th> <th>目標値(H28)</th> <th>目標値(H29)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>70.1</td> <td>86.5</td> <td>81.9</td> <td>84.2</td> <td>87.2</td> <td></td> <td>99%</td> <td>88.0</td> <td>89.0</td> </tr> <tr> <td>58.1</td> <td>79.9</td> <td>72.5</td> <td>74.8</td> <td>76.1</td> <td></td> <td>92%</td> <td>83.0</td> <td>84.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>(成果) 多くの学校において、お薦めブックリストの作成や朝の一斉読書など学校をあげての取組が行われ、読書活動の推進が図られている。</p> <p>(課題) 小学生に比べ、中学生の読書活動の割合がやや低い。また、学校図書館活動を活性化し、読書の生活化に向けた取組を深め、さらに啓発活動を行っていく必要がある。</p> <p>子供たちの身近に読みたい本がある環境づくりを推進するため、各学校の図書館がより一層活用されるように図書館活用の機会を拡大していく。また「読書の生活化プロジェクトⅣ」を実施し、毎月23日を「家庭読書の日」、その週を「家庭読書推進週間」として新聞を含む家庭読書につながる取組を実施する。</p>	基準値(H23)	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H28)	目標値(H28)	目標値(H29)	70.1	86.5	81.9	84.2	87.2		99%	88.0	89.0	58.1	79.9	72.5	74.8	76.1		92%	83.0	84.0
年度	小5	中2																																																	
H23	70.1	58.1																																																	
H24	86.5	79.9																																																	
H25	81.9	72.5																																																	
H26	84.2	74.8																																																	
H27	87.2	76.1																																																	
H28	88.0	83.0																																																	
基準値(H23)	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H28)	目標値(H28)	目標値(H29)																																											
70.1	86.5	81.9	84.2	87.2		99%	88.0	89.0																																											
58.1	79.9	72.5	74.8	76.1		92%	83.0	84.0																																											
21	確かな学力の育成	<p>担当課 学校教育課</p> <p>施策・成果指標</p> <p>学力向上策の推進 「全国学力・学習状況調査」で調査対象となっている国語・算数(数学)の県平均正答率</p>	<p>事業目的と平成28年度の取組状況、評価、今後の取組方針</p> <p>「全国学力・学習状況調査」における教科(国語、算数・数学)の調査により、知識・技能の習得及び知識・技能を活用して問題を解決する力(思考力・判断力・表現力等)の定着の状況等を把握し、各学校の授業改善を促進する。</p> <p>学力向上推進委員研修会、学校訪問指導等において、調査結果の分析を踏まえた授業改善の具体的方策を周知するとともに、市町村教育委員会との協議や校長会等を通じて、課題解決に向けた指導の充実について共通理解を図った。</p> <p>「全国学力・学習状況調査」の実施(4月19日)</p> <p>「全国学力・学習状況調査」の結果公表(8月25日)訂正版(9月26日)</p> <p>(単位：一)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>基準値</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>達成率(H28)</th> <th>目標値(H28)</th> <th>目標値(H29)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>推進</td> <td>推進</td> <td>推進</td> <td>—</td> <td>推進</td> <td>全国平均以上</td> </tr> </tbody> </table> <p>(成果) 全国的・全県的な状況を参考に各学校において結果分析を行い、自校の課題に即した授業改善等の取組が推進されている。</p> <p>(課題) 各学校において、学力向上に対する意識をそろえ、学力・学習状況調査を有効に活用して、学校全体で組織的・協働的に取り組むことが重要である。</p> <p>引き続き「全国学力・学習状況調査」に参加し、調査結果を活用した学力向上の取組を一層推進する。</p>	基準値	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H28)	目標値(H28)	目標値(H29)	—	—	—	—	—	—	—	—	—				推進	推進	推進	—	推進	全国平均以上																					
基準値	H25	H26	H27	H28	H29	達成率(H28)	目標値(H28)	目標値(H29)																																											
—	—	—	—	—	—	—	—	—																																											
			推進	推進	推進	—	推進	全国平均以上																																											